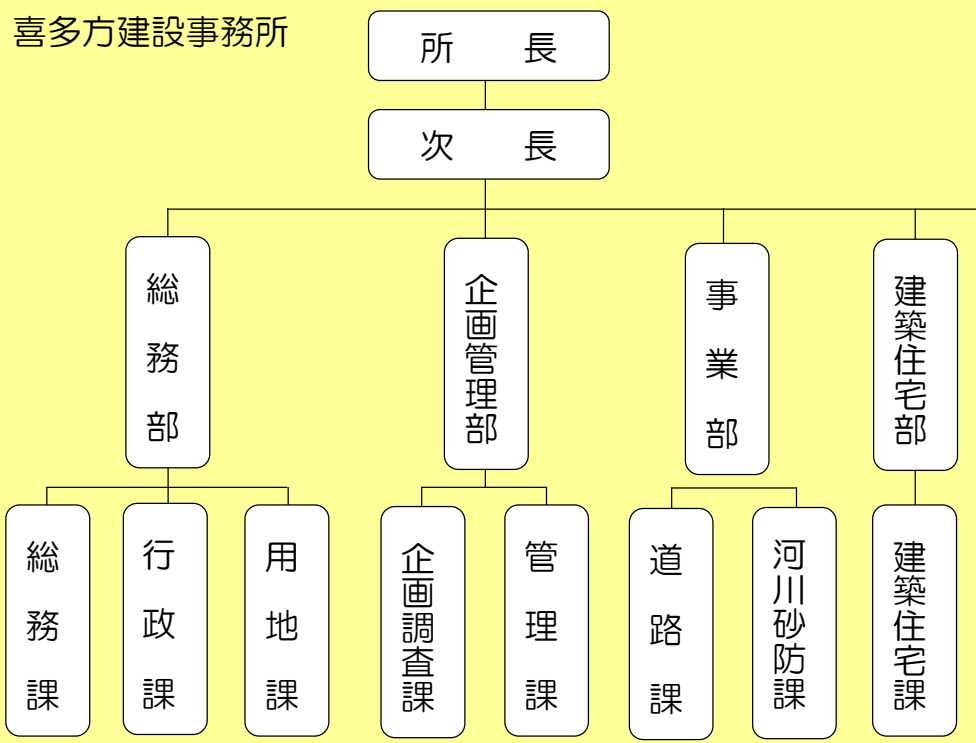


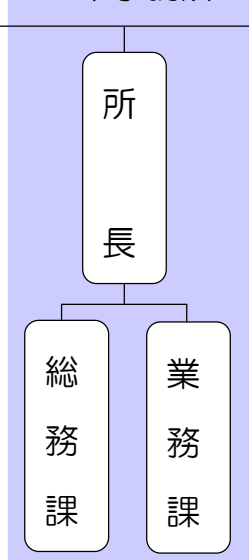
3 事務所概要

(1) 組織体制

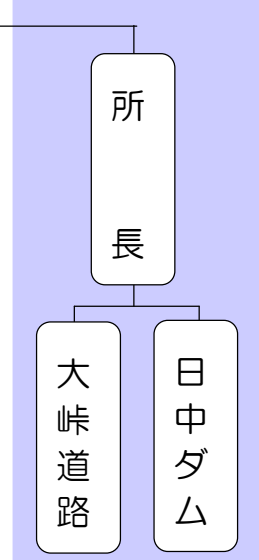
喜多方建設事務所



猪苗代
土木事務所



大峠・日中
総合管理事務所



(2) 業務の内容

喜多方建設事務所

課名	業務の内容
総務課	事務所の庶務、経理に関すること。
行政課	土木行政許認可事務に関すること。県営住宅の管理に関すること。
用地課	土木事業に係る用地の取得、補償及び登記に関すること。
企画調査課	各種中長期計画の策定及び市町村事業の技術指導に関すること。
管理課	土木施設の維持管理等に関すること。危機管理の総括に関すること。
道路課	道路等の事業計画の策定、実施計画、監督及び工事の執行管理に関すること。
河川砂防課	河川・砂防事業等の計画策定、実施計画、監督及び工事の執行管理に関すること。
建築住宅課	建築基準法の施行に関すること。県営住宅の建設及び維持管理、県有施設に係る営繕工事に関すること。

猪苗代土木事務所

課名	業務の内容
総務課	事務所の庶務、経理に関すること。
業務課	土木施設の維持管理等に関すること。裏磐梯三湖及び十六橋水門の管理に関すること。

大峠・日中総合管理事務所

課名	業務の内容
大峠道路管理所	大峠道路の維持管理に関すること。
日中ダム管理所	日中ダムの維持管理に関すること。

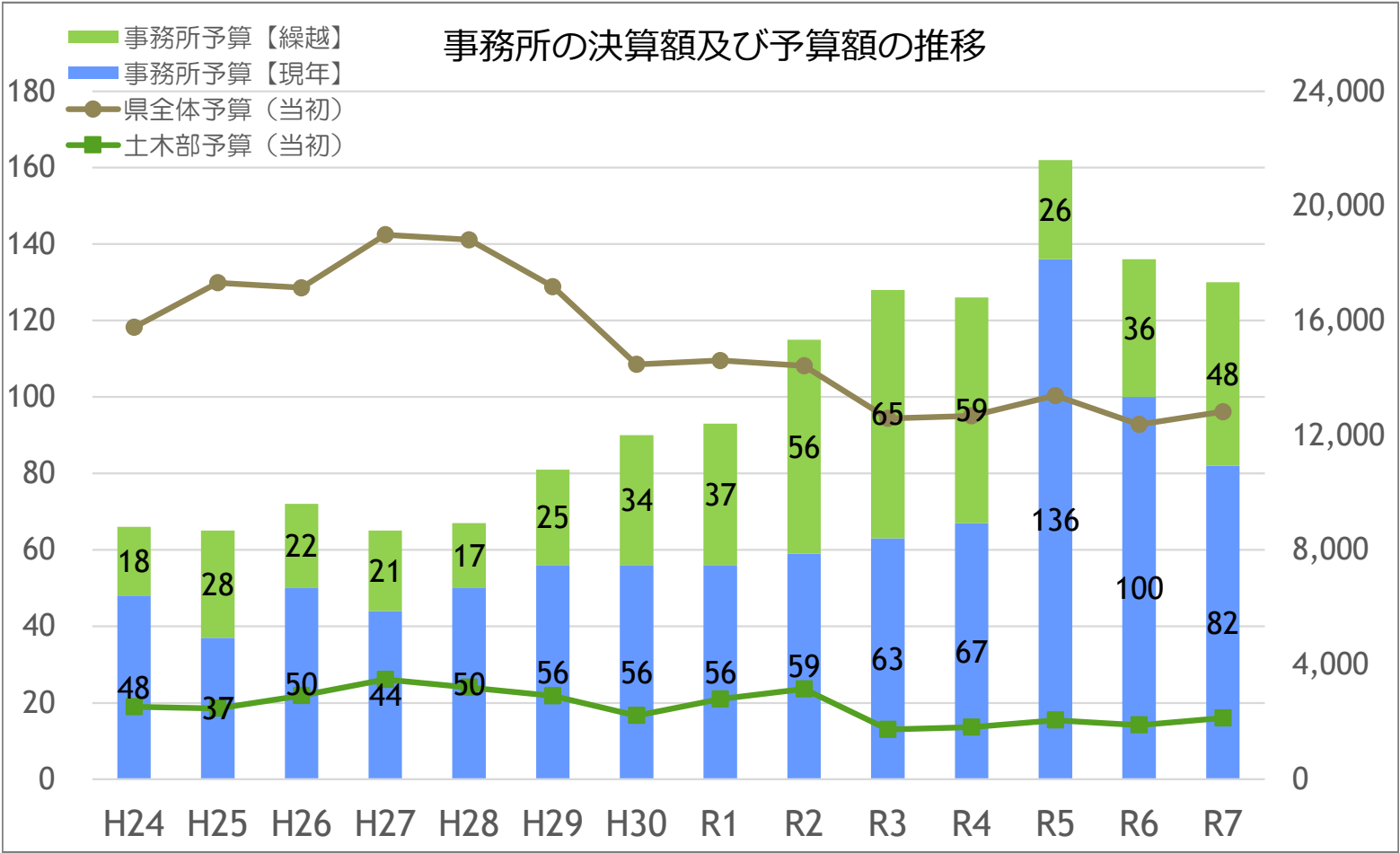
3 事務所概要

(3) 予算

令和7年度予算額

県当初予算案額 1兆2,818億円（前年比1.04倍）
（※福島県土木部HP資料より）
土木部当初予算案額 2,139億円（前年比1.12倍）
（※福島県土木部HP資料より）
喜多方建設事務所当初予算額 130億円（前年比0.96倍）
（※建設事務所予算額については、令和7年5月時点の概算額）

事務所予算の推移



事務所の決算額及び予算額の推移															単位：億円	
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
県全体予算（当初）	15,764	17,320	17,145	18,994	18,819	17,183	14,472	14,603	14,418	12,585	12,677	13,382	12,381	12,818		
土木部予算（当初）	2,529	2,475	2,921	3,480	3,208	2,910	2,223	2,802	3,150	1,733	1,819	2,063	1,893	2,139		
事務所予算	66	65	72	65	67	81	90	93	115	128	126	162	136	130		
事務所予算【現年】	48	37	50	44	50	56	56	56	59	63	67	136	100	82		
事務所予算【繰越】	18	28	22	21	17	25	34	37	56	65	59	26	36	48		

3 事務所概要

（４）令和７年度事業計画概要（組織運営目標）

基本方針

職員一人一人が役割と目標を十分に自覚するとともに、コンプライアンスの徹底、ワークライフバランスの推進、風通しの良い職場づくりに努め、組織力が最大限発揮できる取組を進める。

令和７年度の主要な組織運営目標

１）役割と目標の自覚

- 業務運営目標を理解し業務を進めるとともに、四半期ごとにフォローアップする。
- 若手職員の技術向上を図るため、職場内研修（義士の会等）を継続して実施する。
- 震災の経験や体験等の伝承を図るため、所内研修や意見交換会を実施する。
- 主要事業の進捗状況や工事の完成・共用

２）コンプライアンスの徹底

- 研修や面談及び、普段からの声掛けで報連相をしやすい環境をつくり、コンプライアンスの遵守と適正な事務処理を徹底し、不祥事を根絶する。

３）ワークライフバランスの推進

- ODXの推進をはじめ、新技術を積極的に活用し、事務の効率化を図る。
- 発注者支援の活用や積算委託などの外部委託を積極的・効果的に活用する。
- 業務に支障が生じた場合、業務分担や人員配置の見直しなど適時柔軟に対応する。

４）風通しの良い職場づくり

- 毎朝のミーティングや、毎週の課長会議を継続して行い、所内での情報の共有化を図る。
- 地域活性化に貢献する建設事務所職員としての意識醸成のため、地域活動に積極的に参加する。

3 事務所概要

(5) 令和7年度事業計画概要（業務運営目標）

基本方針

地域の安全・安心な暮らしを支え、産業振興を支援する基盤づくりと、地域の特性をいかしたおもてなしの地域づくりを進めます。

令和7年度の主要な業務運営目標

1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

- ①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。
- ②災害に強いみちづくり、冬季交通の安全・安心を確保する。
- ③橋梁や構造物等の法定点検を踏まえ、インフラの老朽化対策を推進する。

2 地域の特性をいかし、地域産業の振興や様々な地域間交流の支援

- ①地域間の交流・連携を支えるため、道路ネットワークの構築を図る。
- ②観光交流を支援するため、観光ルートの整備を推進する。
- ③地域の守り手である建設業を支援するため、持続可能な建設産業を推進する。

3 地域の風土をいかしたおもてなしのまち（地域）づくり

- ①歴史や伝統など地域特性をいかしたまち（地域）づくり支援する。

(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。

一ノ戸川筋（河川整備） 喜多方市山都町小舟寺地内

(1) 事業目的

近年頻発する豪雨災害による被害を軽減するため、築堤工及び河道開削を実施することにより流下断面を拡大し、被害の防止を図る。

(2) 事業概要

事業年度 平成2年度～
計画内容 築堤護岸工、河道開削

(3) 令和7年度事業内容

築堤護岸工 L=215m
堤防舗装工 L=600m

位置図



状況写真



R4.8月出水状況



R7.4月整備状況

(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。

長瀬川筋（河川整備） 耶麻郡猪苗代町大字金田地内

(1) 事業目的

近年頻発する豪雨災害による被害を軽減するため、河道開削及び築堤工により流下断面を拡大し、被害の防止を図る。

(2) 事業概要

事業年度 平成2年度～
計画内容 河道開削、築堤工

(3) 令和7年度事業内容

河道開削 V=12,000m³

位置図



状況写真



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。

熱塩沢筋（砂防えん堤） 喜多方市熱塩加納町熱塩地内

(1) 事業目的

砂防えん堤を整備し、豪雨時の出水に伴い発生する土砂災害等から人命・財産を保全する。

(2) 事業概要

事業年度 平成27年度～
計画内容 砂防えん堤工 N=2基

(3) 令和7年度事業内容

砂防えん堤工
鋼製スリット N=1式

位置図



状況写真



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。

濁川筋（河道開削） 喜多方市慶徳町豊岡地内外

(1) 事業目的

現況の河道は、流下断面が不足し出水により浸水被害の恐れがあるため、河道を掘削して流下断面を拡大し、被害の防止を図る。

(2) 事業概要

事業年度 平成30年度～
計画内容 河道開削

(3) 令和7年度事業内容

河道開削 $V=16,000\text{m}^3$

位置図



状況写真



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

①ハード・ソフトが一体となった総合的な防災・減災対策を推進する。

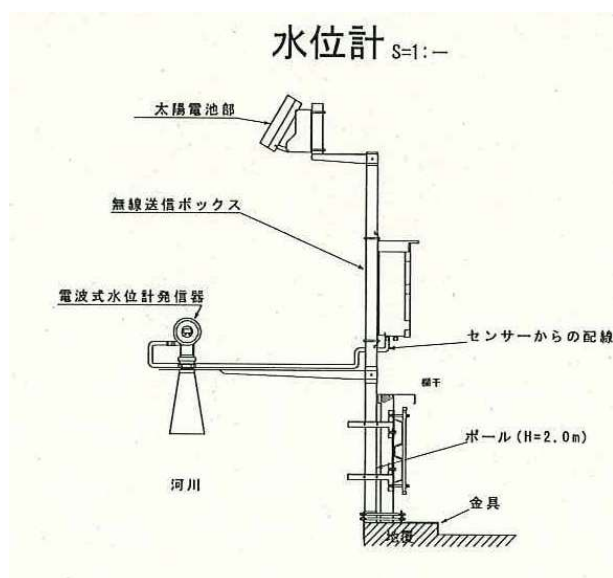
事業目的（防災学習）

「集中豪雨から命を守るプロジェクト事業」の一環として、小中学校の総合的な学習等の授業を活用していただいて「出前講座」等の防災学習を実施しております。



事業目的（危機管理型水位計）

近年、台風やゲリラ豪雨による水位上昇が頻発しており、住民の逃げ遅れによる被害を軽減するために、川の水位をリアルタイムで確認することができる、危機管理型水位計を設置しています。



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

②災害に強いみちづくり

喜多方西会津線（峯工区） 喜多方市高郷町峯地内

(1) 事業目的

豪雨時の阿賀川水位上昇により、道路が冠水したことから、災害に強い道路を整備するため、バイパス計画を進めています。

(2) 事業概要

事業年度 平成25年度～
計画内容 改良工 L=2.0km

(3) 令和7年度事業内容

(喜多方側)
改良工 L=100m
(西会津側)
測量設計 L=100m
地質調査 N=1式

位置図



状況写真



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

②災害に強いみちづくり

国道121号（大峠道路） 喜多方市熱塩加納町熱塩地内

(1) 事業目的

落石要対策箇所において、落石防護柵等を整備し、交通の安全を確保する。

(2) 事業概要

事業年度 令和7年度
計画内容 落石防護柵工 L=30.0m

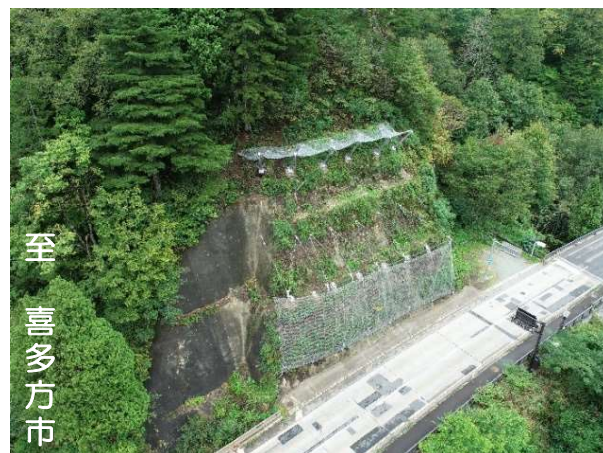
(3) 令和7年度事業内容

落石防護柵工 L=30.0m

位置図



状況写真



(5) 1 地域の安全・安心な生活を支える基盤づくり

③インフラの老朽化対策

橋梁補修・構造物補修

(1) 事業目的

橋梁や構造物の法定点検において、補修が必要と判断された構造物について、計画的に補修工事を実施し、交通の安全を確保します。

状況写真（構造物修繕）

国道459号（蓬莱スノーシェッド上部）

施工前



施工後



防水工事

状況写真（橋梁補修）

塩川山都線（新宮橋）

施工前



施工後



(5) 2 地域の産業振興を支援し、交流を促進するみちづくり

①地域間の交流・連携を支えるため、道路ネットワークの構築を図る。

国道459号（堂山・藤沢・見頃工区） 喜多方市山都町蓬菜地内外

(1) 事業目的

国道459号は新潟市を起点とし、西会津町、喜多方市、北塩原村を経由して、浪江町に至る幹線道路です。

当該区間は幅員狭小箇所や急カーブ・急勾配が連続していることから、安全で円滑な交通を確保するため、道路の整備を進めています。

(2) 事業概要

【堂山工区】

事業年度 平成24年度～
計画概要 改良工 L=2.3 km

【藤沢工区】

事業年度 平成25年度～
計画内容 改良工 L=1.7 km

【見頃工区】

事業年度 平成25年度～令和4年度
計画内容 L=1.5 km

(3) 令和7年度事業内容

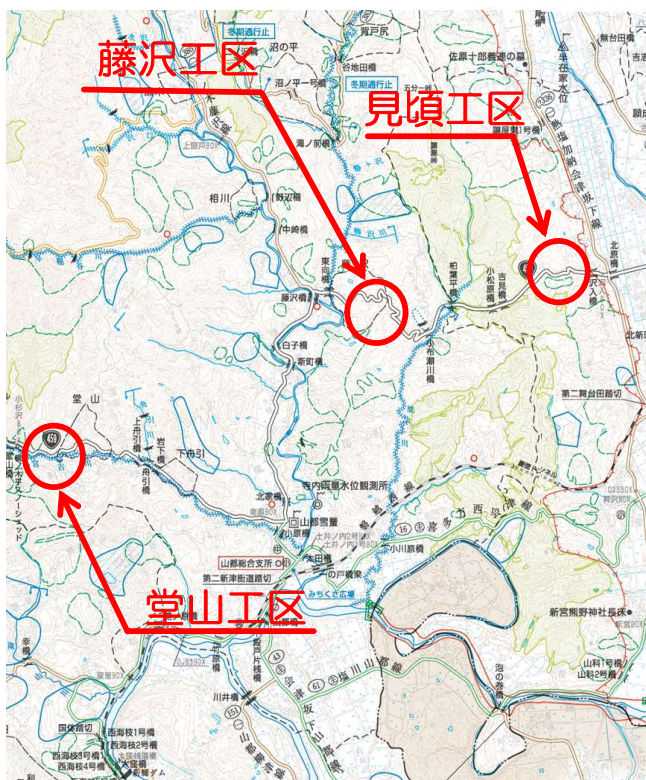
【堂山工区】

改良舗装工 L=170m
法面工 L=48m

【藤沢工区】

用地交渉

位置図



状況写真



(5) 2地域の産業振興を支援し、交流を促進するみちづくり

②観光交流を支援するため、観光ルートの整備を推進する。

会津若松裏磐梯線（檜原3工区） 耶麻郡北塩原村大字檜原地内

(1) 事業目的

会津若松裏磐梯線は会津若松市を起点とし、磐梯山ゴールドラインを經由して、北塩原村の西吾妻スカイバレーに至る幹線道路であり、県内有数の観光地である裏磐梯地区の観光に欠かせない路線であるとともに、地域住民には重要な生活道路です。

当該区間は幅員が狭小で大型バスのすれ違いはもとより、乗用車同士のすれ違いも困難な箇所があり、急カーブも連続していることから、安全で円滑な交通を確保するため、道路の整備を進めています。

(2) 事業概要

事業年度 平成26年度～
計画内容 改良工 L=1.1km

(3) 令和7年度事業内容

橋梁上部工 N=1 橋
改良舗装工 L=160m
法面修正設計 N=1 式

位置図



状況写真



ひばら橋 桁架設状況 (R6.10月)

(5) 3地域の風土を生かしたおもてなしのまち（地域）づくり

①地域の資源や特性をいかしたまち（地域）づくりを支援する

国道459号 喜多方市新町・上町地内

(1) 事業目的

当該地区は、喜多方市の中心市街地に位置し、休日には観光客が訪れる商業観光の中心部である。このため、安全で安心な歩行空間の確保と景観の向上、さらには、防災機能の強化を図るため、無電柱化を進めます。

(2) 事業概要

事業年度 令和23年度～
計画内容 電線共同溝 L=1.0km

(3) 令和7年度事業内容

(上町)
無散水消雪施設詳細設計 L=0.3km

(新町)
改良舗装工 L=0.2km
電線共同溝詳細設計 L=0.2km

位置図



状況写真

上町工区



甲斐本家蔵座敷

至 北塩原



至 北塩原

新町工区：施工状況

(5) 3地域の風土を生かしたおもてなしのまち（地域）づくり

①歴史や伝統など地域特性を生かしたまち（地域）づくりを支援する

中ノ沢熱海線 耶麻郡猪苗代町大字蚕養地内

(1) 事業目的

猪苗代町の中ノ沢温泉地区は隣接する沼尻温泉とともに、1箇所からの湧出量が日本一の「沼尻元湯」を源泉としていることで知られる。

地元では、「沼尻元湯」への登山道整備に着手するなど、地元の魅力アップ、観光客集客に向けて中ノ沢温泉旅館組合、沼尻温泉旅館組合等を中心に活動している。

そのような中で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、観光客等の来訪が減少している状況を払拭するため、温泉街らしい景観の創出を望まれており、アフターコロナに向けた道路整備や景観整備を望まれている。

(2) 事業概要

事業年度 令和3年度～
計画内容 地域づくり懇談会
歩行者空間整備 L=1.3km

(3) 令和7年度事業内容

歩行空間整備 L=0.7km

位置図



状況写真



イメージパース

(5) 地域産業の振興や様々な地域間交流の支援

②観光交流を支援する。

磐梯朝日国立公園 耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原 地内

(1) 事業目的

耶麻郡北塩原村に位置する磐梯朝日国立公園は、陸域では国内2番目に大きな公園であり、都市圏からのアクセスも良く、登山・温泉浴・スキーなど幅広く楽しむことができるレクリエーション地となっています。

本事業は、福島県と環境省が共同で取組む「ふくしまグリーン復興構想」の一事業として、園内にある、整備後20年を経過した裏磐梯野営場施設キャンプ場の老朽化を改善するため、再整備を実施しています。

(2) 事業概要

- 事業年度 ○令和3～7年度
 計画内容 ○トイレ(1号棟)新築
 ○倉庫新築
 ○炊事場(C1・D・E・F)改修
 ○トイレ(1・2・3～5・7号棟)改修
 ○管理棟シャワー室・ごみ集積場改修
 全体事業費 ○約5億円

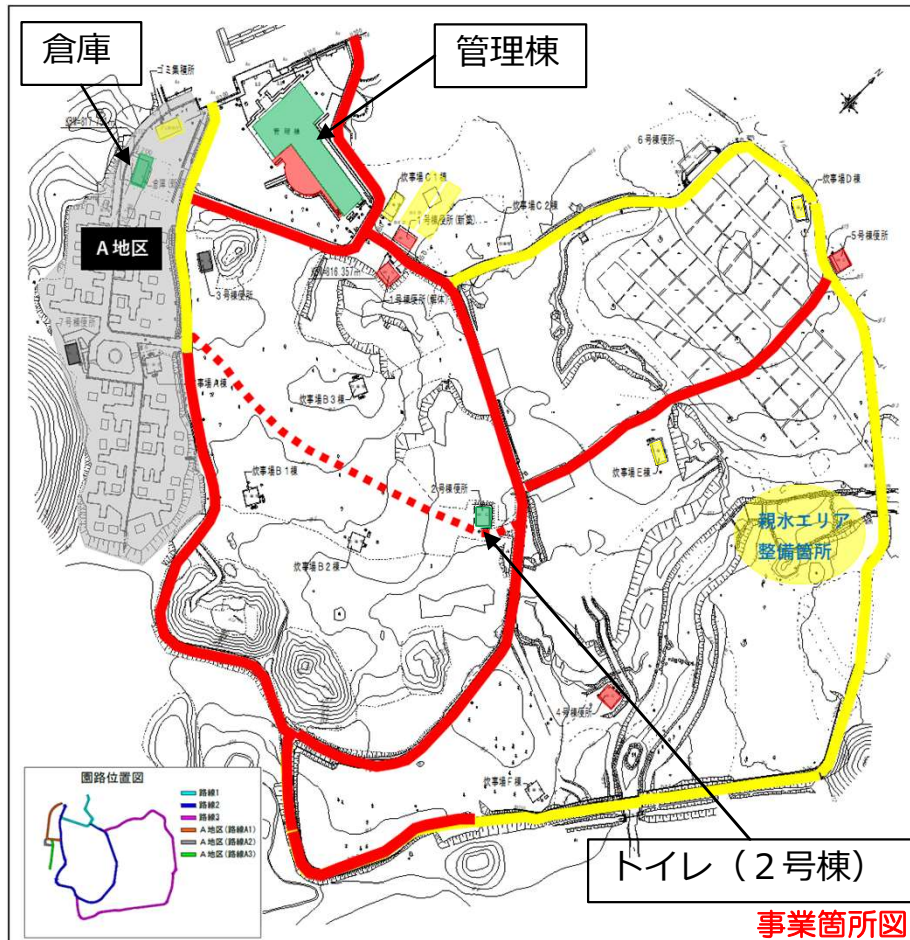
(3) 令和7年度事業内容

- トイレ(2号棟)改修
 ○倉庫新築
 ○管理棟シャワー室改修

状況写真



位置図



- : 令和3・4・5年度実施
 ■ : 令和6年度実施
 ■ : 令和6・7年度実施

公共土木施設（道路や河川）の日常の維持管理

計画的かつ戦略的な施設の維持管理

舗装補修工事及び道路パトロール

事業目的

道路舗装において、クラックやポットホールなどにより、交通に支障があると判断された箇所において、舗装補修を実施し交通の安全を確保します。

また、日常的に道路パトロールを実施し、ポットホール等を発見した際は、常温合材による補修を行います。

舗装補修工事

施工前



施工後



道路パトロール及び歩道パトロール



公共土木施設（道路や河川）の日常の維持管理

計画的かつ戦略的な施設の維持管理

道路の除雪作業

事業目的

喜多方建設事務所管内は、福島県内において降雪量が非常に多い地域であります。そのため、冬期間は除雪作業を実施し、安全な交通を確保しております。

管内除雪状況



公共土木施設（道路や河川）の日常の維持管理

計画的かつ戦略的な施設の維持管理

冬期前の主要路線の予防的伐採

事業目的

令和7年2月の大雪により、喜多方建設事務所管内（猪苗代土木事務所管内含む）において、冬期間には降雪による倒木等が多く発生しました。

冬期前に倒木の予防的伐採を実施し、降雪による倒木が発生しないよう努めてまいります。

伐採状況（国道459号桧原湖周辺）



伐採状況（喜多方河東線）



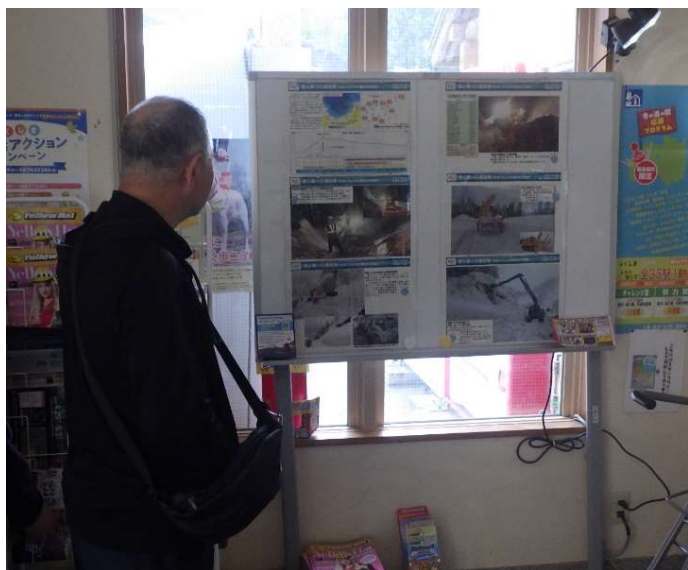
事務所の広報活動

建設業振興の支援

目的

建設業の魅力等をアピールし、新たな担い手確保を支援します。

令和7年2月からの大雪の除雪作業のパネル展示



地域イベントへの参加

目的

地域のイベントへ参加することにより、地域住民との関係を強化し、建設事務所への理解を深めてもらう。

各イベントへの参加状況



喜多方シティレガッタ



喜多方レトロ横丁